

報道機関各位

青森県農林水産部構造政策課長  
( 公 印 省 略 )

令和 7 年度あおもり農業グローバルチャレンジ（提案型海外研修）の  
募集について

県では、グローバル化やデジタル化が進展する中、競争力のある農業経営を実践できる  
将来の本県農業を担う人財を育成するため、令和 6 年度から県内の若手農業者や農業を学  
ぶ高校生、学生が自ら企画した提案型海外研修を支援しているところです。

この度、下記のとおり令和 7 年度の募集を開始しますので、多くの方々に周知するため、  
貴媒体での紹介・掲載等に御配慮くださるようお願いいたします。

### 記

#### 1 支援の概要

県内の若手農業者や農業を学ぶ高校生、学生が自ら企画した海外研修に係る費用を  
支援（1チーム3～6人程度）

※支援の割合は、学生部門が 10/10 程度、農業者部門が 1/2 程度で、それぞれ 1 チー  
ム当たりの上限あり

#### 2 応募受付期間

令和 7 年 4 月 9 日（水）～6 月 10 日（火）

#### 3 選考方法

書面審査、企画競技会（プレゼンテーション審査）後、予算の範囲内で採択（概ね 5  
チームを予定）

※企画競技会は令和 7 年 7 月上旬に青森市内で開催予定

報道機関用提供資料	
担当課	農林水産部構造政策課
担当者	担い手育成グループ GM 三浦 孝文
電話番号	直通 017-734-9463 内線 5057
報道監	農林水産部 次長 栗林 豊（内線：4967）

# あおもり農業グローバルチャレンジ

県では、農業のグローバル化に対応した人材を育成するため、若手農業者や農業を学ぶ高校生、学生が自ら企画した **提案型海外研修** を支援します！

## 企画テーマ

農業のスマート化、デジタル化、グローバル化、輸出戦略等の将来の本県農業の課題解決に向けた視点で、「自ら学びたいこと」と「本県農業に役立つこと」を踏まえた企画提案としてください。



## 対象者

### 学生部門



令和7年度に県内の農業高校、営農大学校又は大学に在籍し、日頃から農業・農村の課題解決に向けて授業やゼミ等で学習している**生徒・学生**

- ※同じ学校で3～6人程度のチームをつくり、応募してください。
- ※同じ学校から複数チームの応募も可能ですが、同一人が複数のチームで応募することはできません。
- ※農業高校、営農大学校の場合は、必ず同校の教職員（1～2人）が引率してください。

### 農業者部門



応募時の年齢が**50歳未満**（チームの平均年齢が50歳未満となる場合は55歳未満）で、意欲的な県内の**農業者**

- ※3～6人程度でチームをつくり、応募してください。
- ※同一人が複数のチームに所属して応募することはできません。
- ※同じ農業法人に所属する方は、1チームに2人までとします。

## 海外研修の実施期間

令和8年2月末までに帰国するように設定してください。

渡航日数は移動日を含む11日程度（現地での研修は7日程度）を想定していますが、支援額等を考慮の上、自由に設定可能です。

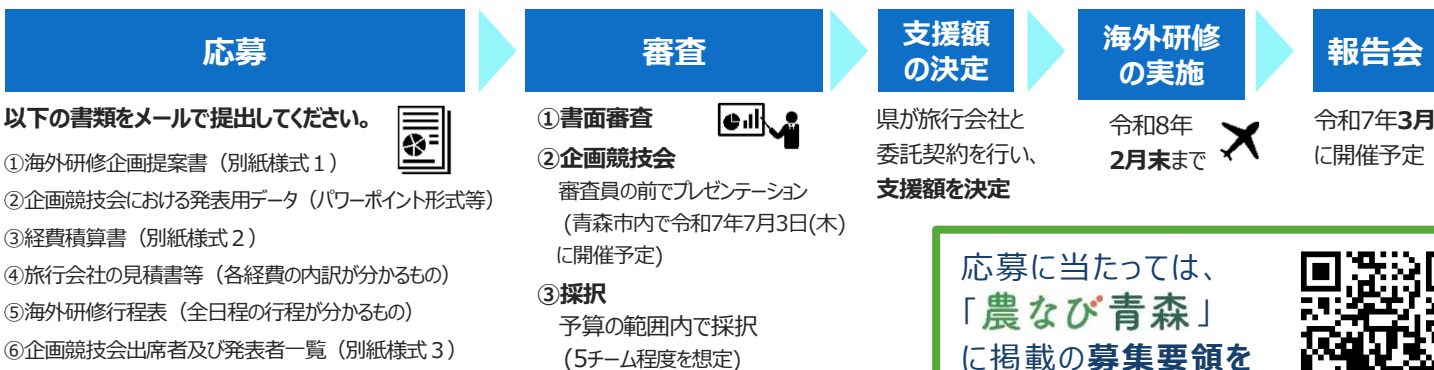
## 支援対象経費

※単なる観光のみの日程に係る経費や食事代は対象外（自己負担）

- 交通費（渡航費、現地交通費、国内移動含む）
- 海外旅行保険料
- 受講料・視察料・体験交流に係る経費
- 宿泊費
- Wi-Fiレンタル料
- 旅行会社手数料及び消費税
- 通訳ガイド・コーディネート料
- 空港税等諸経費

	支援の割合	支援額の上限（1チーム当たり）	
学生部門	10/10程度	欧米等：520万円程度	アジア地域：240万円程度
農業者部門	1/2程度	欧米等：260万円程度	アジア地域：120万円程度

## 実施の流れ



応募に当たっては、「農なび青森」に掲載の募集要領を必ず確認してください。



<https://www.nounavi-aomori.jp/farmer/archives/8422>

応募受付期間 令和7年4月9日(水)～6月10日(火)

応募先  
(主催・問合せ先)

青森県 農林水産部 構造政策課 担い手育成グループ 〒030-8570 青森市長島1丁目1-1  
 電話 017-734-9463 / FAX 017-734-8136 / E-mail ninaitekusei@pref.aomori.lg.jp  
 ※農業者部門の場合は、各地域の農林水産事務所農業普及振興室への提出も可